

大学ヨット部関係者ミーティング

2018年 11月 16日(金) 17:00~18:00

新西宮ヨットハーバー株式会社

本日の内容

- 主旨説明
- 出席者紹介
- 新西宮ヨットハーバーの体制と窓口、営業時間
- ハーバー施設の使用について
 - (ディンギーヤードの利用範囲について)
 - (レスキュー艇について)
 - (施設の美化について)
 - (部活動について)
 - (自転車バイクの利用について)
 - (その他の諸注意)
- 利用申請や諸手続きについて
 - (出艇申告)
 - (大会等による艇の搬出入)
 - (レース・イベント等を開催)
 - (艇の入れ替え、艇置場所変更、増艇、減艇)
 - (ビジター大学利用)
- 安全について
 - (安全に対する意識、事故発生時の対応)

添付資料

各種申請用紙

- ① 各種イベントの開催及び施設使用申請書
 - ② 出艇申告書
 - ③ 記載事項変更届
 - ④ 艇搬出入および車両入場届
- 連絡事項

ミーティングの主旨

本日は、日頃ディングーヤードを利用頂いている学生の皆さんが安全で充実した活動ができるよう、ハーバー施設利用のルールや手続き方法を再度ご説明させて頂くため、新代表の方々に集まっていただきました。

なお、本ミーティングでこれから説明させていただく内容は、代表の皆さんから所属の全部員に説明していただき、全員が共通の理解を持って活動して頂く様にお願いいたします。

本日の出席者

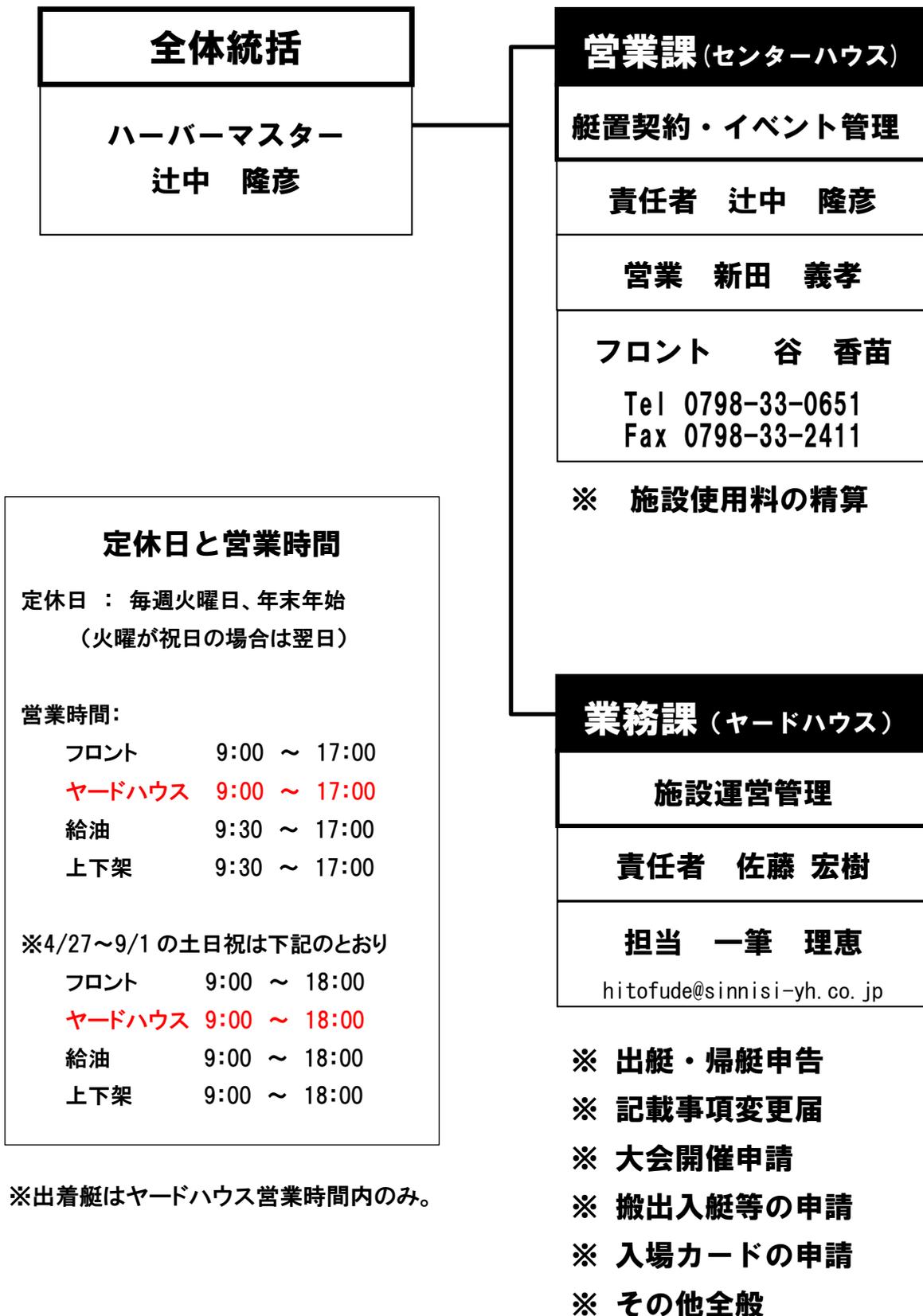
・新西宮ヨットハーバー

| | |
|------------|-------|
| ハーバーマスター | 辻中 隆彦 |
| 業務課長 | 佐藤 宏樹 |
| 業務課ディングー担当 | 一筆 理恵 |

・ヨット部関係者

| | | | |
|-----------|--------|--------|--------|
| 関西学生ヨット連盟 | 古橋 潤樹 | 岩崎 加恵子 | 山本 真由 |
| 神戸大学 | 中井 冴香 | | |
| 大阪大学 | 木田 皓一朗 | 氏田 知之 | 由良 明日香 |
| 関西学院大学 | 上野 航 | 中島 悠介 | 大村 菜緒 |
| 関西大学 | 洞田 枝里奈 | | |
| 甲南大学 | 龍野 惣一郎 | 村松 叶子 | 森 加奈 |
| 近畿大学 | 田村 昂士 | 松尾 敏志 | 山本 真由 |
| 神戸大学医学部 | 藤本 健太郎 | 古賀 郁也 | 長野 泰明 |
| 大阪歯科大学 | 杉山 雅彦 | | |
| 大阪府立大学 | 奥村 友樹 | | |
| 大阪市立大学 | 藤原 新平 | 和田 崇史 | |
| 追手門学院大学 | 清水 貴史 | | |
| 大阪経済大学 | 仲 勝史 | | |
| 和歌山大学 | 石井 大貴 | 川崎 穂香 | 一瀬 航大 |
| 兵庫医科大学 | 平野 裕樹 | | |

新西宮ヨットハーバーの体制と窓口



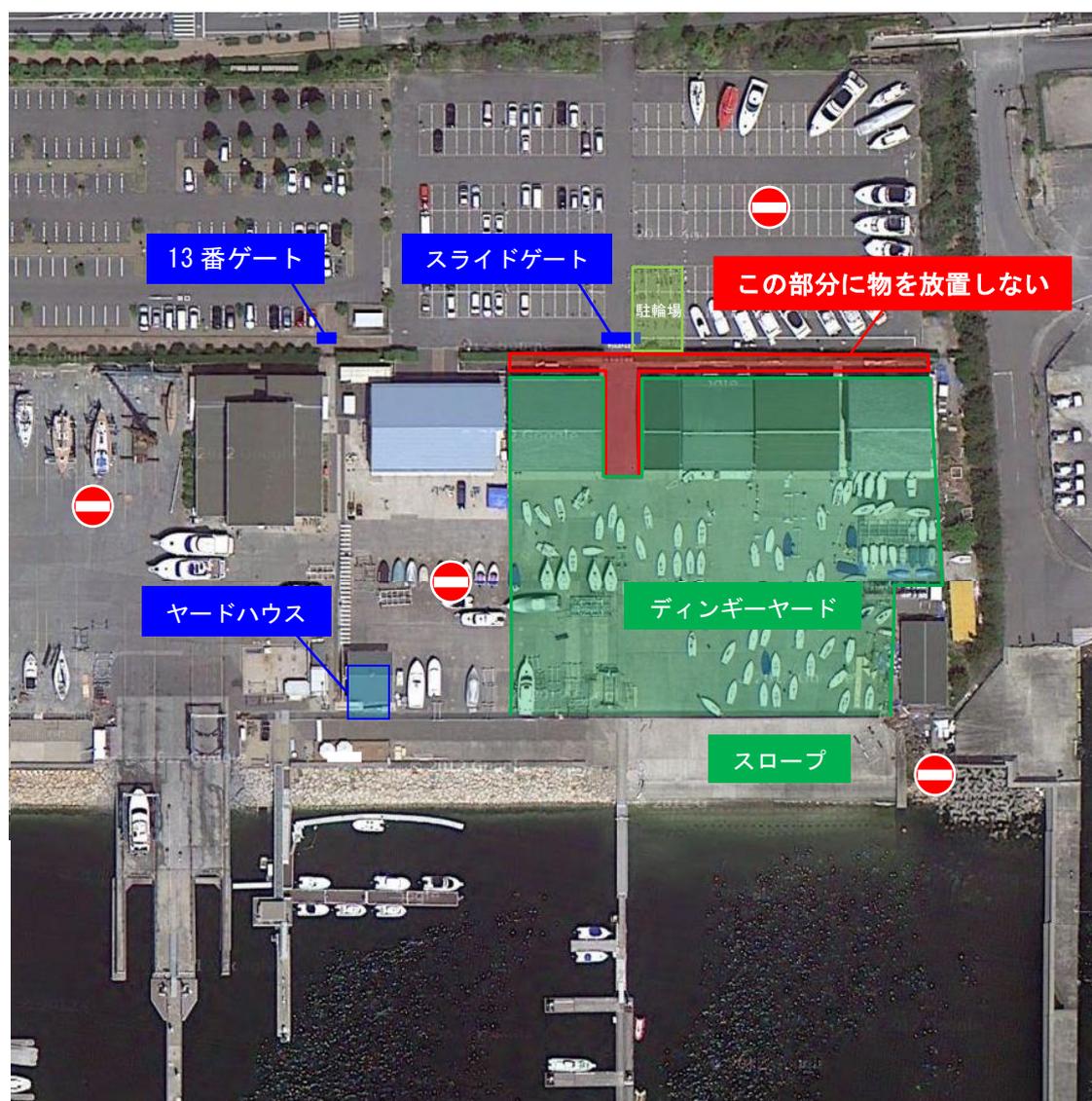
ハーバー施設使用について

新西宮ヨットハーバーは、「人をあたたかく迎えるパークマリーナ」としてポート・ヨットオーナーはもちろん、一般の方にもマリンレジャーに親しんでいただくことを目的として作られました。

敷地内にはセンターハウスを中心に海上係留バース、ビジターバース、陸上ヤード、修理ヤード、修理工場、給油施設、ヤードハウス、サービスハウス、ディンギーヤード、ディンギースロープ、駐車場等、非常に多くの施設を保有しています。

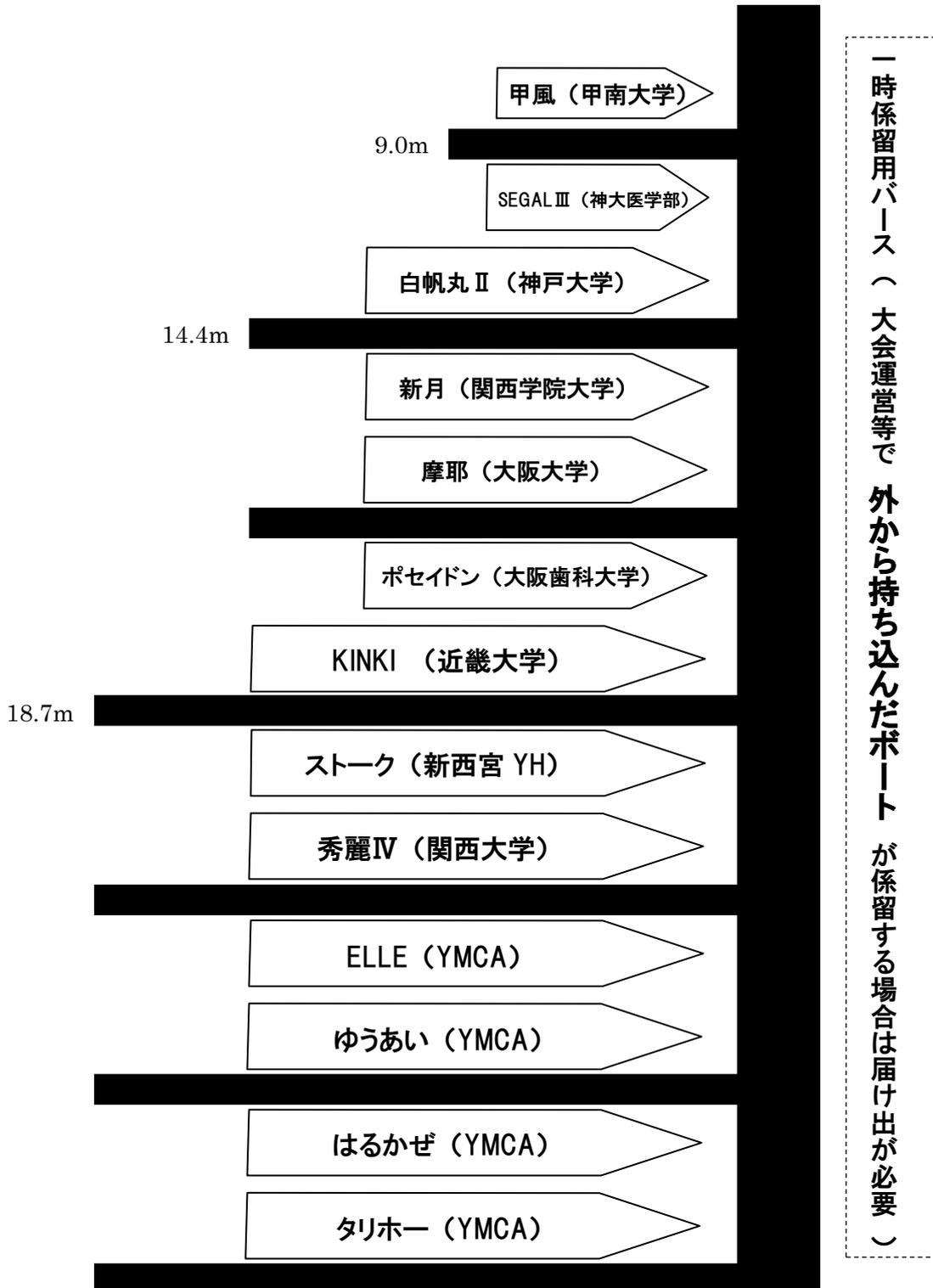
ハーバーを利用するすべての人が安全快適にマリンスポーツを行うことができるよう、以下に説明するルールを守って健全なクラブ活動を実施するよう心掛けてください。

【ディンギーヤードの利用範囲について】



【レスキュー棧橋について】

- ・係留バースは下図のとおりです。
- ・もやいロープは普段から十分な強度のあるものを使用すること。
（外皮が剥けたディンギー用シート等は使用しないこと）
- ・棧橋の上は**絶対に走らない**。後輩に走れと命令しないこと。



★ 操船失敗等により、他船・施設に接触した場合は、
速やかに接触相手およびヤードハウスへ報告してください。

【 美化について 】

- ・ ヤード、スロープ、艇庫周りは各自率先して清掃を行い、清潔に保ちましょう。
※艇庫北側の砂利部分は消防用通路のため一切物を置かないように。
- ・ ゴミは指定の場所(ヤードハウス前ゴミ箱)に分別して捨ててください。
※ゴミ箱が満タンの場合は、ゴミを前に置かずヤードハウスに連絡してください。
※紙屑や飲料ビン缶以外のゴミについてもヤードハウスに相談のこと。

【 部活動について 】

- ・ 出艇する際は、気象情報を確認したうえで、必ずヤードハウスにて出艇申告を行ってください。また、帰着申告も忘れずに行ってください。
- ・ ヤードハウス横のポールに**赤い吹き流しが掲揚された場合、出艇禁止・練習中止です。沖に出ている艇は速やかに帰艇してください。**
(出艇申告に記入された救助艇連絡先は、**必ず連絡可能状態を保つ**)
- ・ 海上では**ライフジャケットを必ず着用**、救助艇乗員についても平成 30 年 2 月 1 日より法改正により常時着用が義務化されています。
- ・ 出入港の際は東出入港口のみ利用してください。
- ・ 練習中も**観天望気を忘れず**に、気象の変化に十分注意しましょう。
- ・ 救助艇は**定員**を守り、ハーバー内は**最徐行(曳き波を立てない)**で航行。
- ・ 練習終了後は艇庫前にディングーやバーゼル等を放置せず、必ず艇庫・ラックに格納してください。
- ・ トイレは原則として**各大学艇庫のトイレ**を使用すること。
- ・ 艇庫のある大学はヤードハウスの**シャワールームは使用できません。**
- ・ ヤード内に危険物を持ち込まないこと。

【 自転車・バイクの利用について 】

- ・ 自転車やバイクは定められた駐輪場内に**奥から並べて**駐輪してください。(整理整頓)
- ・ ディングーヤード内には自転車・バイクを乗り入れないこと。
- ・ バイクは専用出入り口を厳守し、駐車場内は徐行すること。(歩道走行禁止)

【 その他の諸注意 】

- ・ 早朝から大声をあげてのランニングや、駐車場や芝生広場を含む施設内での野球・サッカー等の球技、**ドローン**、**バーベキュー**は禁止です。
- ・ ヤード内は禁煙です。喫煙は各大学艇庫内所定の場所で行うこと。
- ・ 場内施設での夜間の徘徊や飲酒、早朝夜間(日没後)の応援練習などは行わない。
- ・ 衣類・布団等をハーバーのディングーラックや船台に干さないこと。
- ・ ヤード内を上半身裸等で歩き回らないこと。
- ・ クルーザー艇置のエリアにむやみに立ち入らないこと。
- ・ ボートヤード内での練習(ランニング等)も禁止です。

利用申請や諸手続きについて

【 出着艇の手続 】

- ・ 「**出艇申告書**」は海難事故防止のため、必要事項を全て記載の上、必ずヤードハウス2F 事務所へ提出してください。
また、帰着後は速やかに帰着申告手続きを行ってください。
「**出艇申告書**」は出艇のつど(午前・午後等)提出してください。
- ・ 出艇は、原則としてヤードハウスの**営業日営業時間内**に限ります。(大会開催等で主催者より事前に申請があり、承認を得ている場合を除く。)
- ・ 帰着は、ヤードハウスの営業時間内かつ日没 30 分前には完了してください。特に秋冬は日没が早いので注意。(11/16 の日没時刻は **16:54**)

【 艇搬出入の手続き 】

- ・ 大会等で艇を搬出入する際は、事前にヤードハウス事務所にて、「艇搬出入および車両入場届」を提出してください。その際、搬出入する艇の**登録ID番号**および**搬出入トラックの大きさ、台数**の記入が必要となります。**事前申請がないものは対応しませんので必ず前日までに申請してください。**
- ・ 申請後、日程や時間等が変更になった場合は必ずヤードハウスに連絡をしてください。
- ・ 搬出入スライドゲートはハーバー営業時間内のみ開閉対応します。
定休日(火曜日)や営業時間外の積込・積降はできません。営業日、営業時間内に作業が出来るように、余裕をもった運搬日程を計画してください。(ハーバ一定休日は添付資料や HP 等を参照)
- ・ 艇の搬出入作業(積込、積降)は、必ずディンギーヤードで行ってください。
駐車場での積込、積降作業は禁止です。
原則として駐車場に艇置きをすることはできません。(大会開催時等で外来艇の艇置き用に駐車場の利用申請をしてハーバーの承諾を得ている場合を除く)
駐車場に勝手に艇を置かないこと。(事情がある場合は前もってヤードハウスに相談すること)
- ・ レスキュー艇やディンギーラック等、トラックへのフォークリフト等での積込みを希望する場合は、ヤードハウスへ予約をしてください。

【 レース・イベント等開催の手続き 】

- ・ レース等のイベントを実施する場合は、主催団体から事前に(開催日の 40 日前まで

に)ハーバーへ「**施設使用申請書**」を提出して承諾を受けてください。
その他、開催日の1週間前までには下記詳細資料を提出してください。

- ① 施設利用明細書(外来艇の内容)
- ② 運営艇・支援艇のリスト
- ③ 外来艇の搬出入日程一覧
- ④ 船具庫鍵貸出申請書(必要な場合)

【艇の入れ替え、艇置場所変更、増艇、減艇の手続き】

- ・ 管理艇の変更(新規追加・買替・廃棄・譲渡・置場変更)を行う場合、事前に「**記載事項変更届(仮申請)**」を提出してください。
並行して「**記載事項変更届(本申請)**」(学校印等の契約印)を作成して速やかに提出してください。
- ・ 管理艇については、年1回の艇種・艇数・置場所の実査確認を行います。実査確認当日は、全ての管理艇を所定の位置に収めてください。

【入場カード】

- ・ 新入部や退部等で入場カードの使用者に変更がある場合は、変更内容を必ず速やかにヤードハウスへ届け出てください。
- ・ カードを紛失した場合もセキュリティ上必ず速やかに届け出てください。
- ・ カード購入の流れ
ヤードハウスへ届け出→出来上がり連絡後→フロントにて支払い→
ヤードハウスでカードの受取(領収書提示)

【ビジター大学利用】

- ・ ビジター(新西宮ヨットハーバーに艇庫のある大学以外)が練習等でスロープや棧橋等の施設を利用する場合は、**事前にヤード事務所へ施設使用明細等を提出して届け出を行い、センターハウスフロントにて利用料の精算を行ってください。**

★届け出の内容

団体名、持ち込み艇種・艇数、利用日数、棧橋係留の有無

※棧橋にレスキュー艇等を係留する場合も、係留料が必要です。

- ・ 曳航での到着時、出発時には必ずヤードハウスへ報告してください。また、ディングーヤード内での艇の置き場については、ヤードハウスの指示に従ってください。
- ・ 着替えは必ずヤードハウス1F 海側の更衣室を使用してください。
(トイレや建物の陰、階段下等での着替えはしない)

安全について

【 安全に対する意識 】

事故防止のため、安全に対する意識を十分に持って活動を行ってください。

- ・ 普段から気象情報の確認を行い、十分注意をして練習してください。
ヤードハウス2Fにも風向風速を表示していますので参考にしてください。
- ・ 練習時には**必ず1艇以上レスキュー艇を帯同させ**、事故のないよう安全に努めてください。自大学だけで安全な救助が困難な状況になった場合は、速やかに他大学やヨットハーバーに応援を依頼してください。
- ・ 強風が見込まれるなど、天候の変化があると予測される日においては、部員のスキルをよく考慮し、艇数や**乗艇者の選定を心がけてください**。
(例年、未習熟な部員による艇体放棄等の事故案件が発生)
- ・ 救助艇の操船、転覆艇の復元方法、曳航、落水者の救助方法等を日頃から十分練習しておいてください。また、艇体の異常時や非常事態の際の脱出方法を確実に把握しておいてください。
- ・ **平均風速 10m/sを超えた場合、気象警報が発令された場合、緊急地震速報(警報)が発表された場合、視程が著しく不良になった場合、または今後の出艇が危険と判断された場合は、ヤードハウス南側のポールに赤白の吹流し(赤旗)を掲げ出艇禁止とします。**
練習中に**赤旗が出た場合**は、練習を中止し、速やかに帰艇してください。
- ・ 出艇禁止は、レスキュー艇も同様です。マーク回収等、やむをえず出艇理由がある場合は、必ずヤードハウスへ相談してください。
- ・ 例年 11 月と 3 月は特に事故発生が見受けられるため、安全には十分注意して出艇可否を判断してください。(転覆、低体温症、艇体放棄等、事故発生多数有り)

【 事故発生時の対応 】

万一、事故が発生した場合は**速やかにハーバーへ連絡**をしてください。
海上保安庁(118)、消防救急(119)へ直接連絡した場合も同様です。
※救急資材としてヤードハウス2FにはAEDと担架を設置しています。



【 地震(津波)への備え 】

緊急地震速報(警報)が発表され、津波発生の可能性があると表示された際、
陸にいる場合 → 安全なところ(津波避難ビル等)へ避難してください。
海上にいる場合 → 速やかに帰艇し、安全なところへ避難してください。

ハーバー内での航行について

- ハーバー内海面での練習はしないでください
- クルーザー等との接近事故防止のため、決められた水域の航行を遵守してください
- 入出港船の進路の妨げとなるため**入口付近での集合はしないでください**

ディンギー出入港航路



レスキュー棧橋より西側へは行かない！

★ 東出入口では、集合せずに速やかに航路を空けること

各種申請用紙 ①

(申請書は実施日の40日前までに)
平成 年 月 日

展示会・試乗会・競技会・_____の開催及び施設使用申請書

新西宮ヨットハーバー株式会社 様
FAX 0798-33-2411

申請者 住所 (法人の場合は、主たる事務所の所在地)

氏名 (法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

印

連絡先
電話 () - 番
FAX () - 番

担当者職氏名

新西宮ヨットハーバー使用要領を遵守致しますので、次の内容での開催と施設使用を申請致します。

| | |
|----------------|---|
| 1.日時 | 搬入 平成 年 月 日() : ~ : 方法 () 開催 平成 年 月 日() : ~ 平成 年 月 日() :迄 搬出 平成 年 月 日() : ~ : 方法 () ※搬入開始日から搬出完了日までの期間とし、最長1ヶ月とします。 |
| 2.開催場所 使用施設 | (テント なし/あり タテ m×ヨコ m× 張 暴風対策を行います。) |
| 3.開催内容 | 艇型式 _____ /全長m×全幅m 艇数 _____ <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;"> <ul style="list-style-type: none"> ・展示艇 ・試乗艇 ・参加艇 </div> |
| 4.目的 | |
| 5.主催者 | |
| 6.現地責任者 | |
| 7.その他 特記事項 | |

※計画書、配置図、ディンギーヨット競技大会開催時施設使用明細を添付して下さい。
※この用紙にご記入いただくお名前、ご住所、ご連絡先等は、お客様への連絡やヨットハーバーの管理運営に使用いたします。

平成 年 月 日

様

承諾No. _____

上記申請について(申請のとおり・条件を付して)承諾します。ご利用ありがとうございます。
【条件】

各種申請用紙 ②

出艇申告書

| | | | |
|-----|-------------|------|-----|
| 日付 | H 年 月 日 () | | |
| 団体名 | | | |
| 出艇 | 時 分 | 帰艇予定 | 時 分 |

| | 艇名 | 艇長名 | 携帯番号 |
|------|----|-----|------|
| 救助艇① | | | |
| 救助艇② | | | |

| 使用艇種 | 艇No. | 乗員名 |
|--------------|------|-----|
| 470・スナイブ・() | | |

練習海域：おおよその位置に ○



| |
|------|
| 帰着時刻 |
| : |
| 申告者 |
| |

各種申請用紙 ③

(仮申請 ・ 本申請)

記載事項変更届

平成 年 月 日

新西宮ヨットハーバー株式会社 様

申請者住所

団体名及び申請者氏名

印

平成 11 年 3 月 1 日付けの新西宮ヨットハーバー株式会社を甲とし、_____を乙とする、
ディンギー施設使用契約書 (以下「契約書」という。)の記載事項に変更が生じたので、下記のとおり届けます。

記

1 変更の事項 (該当する番号すべてに○印を入れてください)

| | |
|---------------|------------|
| 1 ディンギーヨットの変更 | 4 丙の住所 |
| 2 乙の住所 | 5 丙の代表者の氏名 |
| 3 乙の代表者の氏名 | 6 連帯保証人の住所 |

2 変更の内容 ※ 1 については該当状況に○を記入 ※ 変更日とは移動など状況が完了した日を記入

| 変更前 | 変更後 |
|---------------------------------------|---|
| 1 艇種・艇番 (.) 場所 (内 ・ 外 ・ 平 ・ 縦) | 1 艇種・艇番 (.) 場所 (内 ・ 外 ・ 平 ・ 縦) 廃棄・新規・移動 変更日 平成 年 月 日 |
| 1 艇種・艇番 (.) 場所 (内 ・ 外 ・ 平 ・ 縦) | 1 艇種・艇番 (.) 場所 (内 ・ 外 ・ 平 ・ 縦) 廃棄・新規・移動 変更日 平成 年 月 日 |
| 1 艇種・艇番 (.) 場所 (内 ・ 外 ・ 平 ・ 縦) | 1 艇種・艇番 (.) 場所 (内 ・ 外 ・ 平 ・ 縦) 廃棄・新規・移動 変更日 平成 年 月 日 |
| 2～6 住所 | 2～6 住所 |
| 氏名 | 氏名 |
| | 変更日 |

※ ディンギーヨット変更 ⇒ 1枚の申請用紙に対して3艇まで。

各種申請用紙 ④

艇搬出入および車両入場届

新西宮ヨットハーバー株式会社 殿

下記のとおり艇を搬出入するに際して車両入場しますので届け出ます。

記

| | |
|---------------|--|
| 搬出・搬入目的(大会名等) | |
| 搬出先場所(ハーバー名等) | |

+

| 艇種 | 登録D番号(例: SNS-001) |
|----|-------------------|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

| 搬出日 | 車両入場時刻 | 車両退場時刻 | 車両大きさ 台数 |
|------------|-------------------------|-------------|----------|
| 年 月 日 | 時 分 | 時 分 | 車 台 |
| 車両入場許可証No. | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 | 12 13 14 15 | |

| 搬入日 | 車両入場時刻 | 車両退場時刻 | 車両大きさ 台数 |
|------------|-------------------------|-------------|----------|
| 年 月 日 | 時 分 | 時 分 | 車 台 |
| 車両入場許可証No. | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 | 12 13 14 15 | |

届出年月日 年 月 日

神戸大・大阪大・関西大・関西学院大・近畿大・甲南大・神大医学部・大阪歯科大

団体名(学校名) _____

担当者名 _____

担当者携帯TEL _____

| | | | | | |
|------|--|------|--|-------|--|
| 警備連絡 | | 業務連絡 | | 業務FAX | |
|------|--|------|--|-------|--|

原付・バイクの出入り口について

安全管理上、原付・オートバイで駐輪場へ出入りする場合は、必ず下記の出入口を使用してください。

センターハウス前ロータリーの歩道は絶対に通行しないでください。



連絡事項

1. 平成 31 年度用ディンギー艇置数確認日程調査について（別紙）

2. レスキュー棧橋の先端部について

レスキュー棧橋の先端部は、台風 21 号の暴風波浪により損壊しており、艇の係留はもちろん、棧橋上の歩行の安全も保てる状態ではありません。

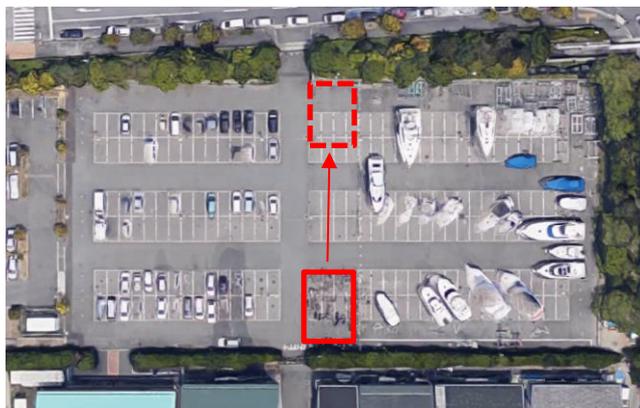
危険ですので、絶対に立ち入らないようにしてください。

3. 艇庫水道メーターBOX の蓋について

各大学の艇庫北側床面にある、水道メーターBOX の蓋は、検針の際に開け閉めをします
ので、上に物を置かないようにしていつでも開けられる状態にしておいてください。

4. 駐輪場の放置自転車撤去について

11 月 30 日までに、放置自転車と疑わしき自転車を、駐輪場北側へ移動します。



その中に、使用している自転車があれば、所有者が**年内**に通常の駐輪場へ戻してください。



所有者不明の自転車は、**年明け**に警察に盗難の照会をかけたのち、撤去を行います。

5. 新西宮ヨットハーバーボウリング大会(11 月 29 日 19 時～)の参加者募集について 1 チーム 4 名で先着 3 チームの募集です。